

～ COPD患者さんがより良い生活を送るために～ 「呼吸」を考える会

日時：2019年7月2日（火）19:30～21:00

会場：岡山コンベンションセンター 301会議室
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号



19:20～19:30 製品紹介：スピオルトレスピマット

特別講演 19:30 - 20:15

～ COPD治療をUpdateする～

座長：
岡山ろうさい病院
副院長

金廣 有彦 先生



演者：
霧が丘つた病院 理事長/院長
久留米大学医学部 臨床教授

津田 徹 先生

「COPDのトータルケア」

今回は高齢者への吸入デバイスの選択、COPD に対して何を指標に治療を行うか、呼吸リハビリテーション、COPDの終末期についてお話いたします。COPDは90%以上が喫煙者であり、いわば「タバコ肺」として認知度を高め、喫煙対策にも取り組むべきだと考えております。



Discussion 20:15 - 21:00

～ 各Expertが紐解くCOPD治療～



パネリスト：
「COPD患者さんの最適な吸入デバイスとは??」

岡山赤十字病院 院長補佐 兼 薬剤部 部長

森 英樹 先生

司会：
岡山大学大学院保険学研究科
教授

宮原 信明 先生



パネリスト：
「COPD治療におけるICSの位置づけは??」

川崎医科大学総合医療センター 総合内科学I 教授

友田 恒一 先生



コメンテーターⅠ：
岡山ろうさい病院 副院長

金廣 有彦 先生

コメンテーターⅡ：
霧が丘つた病院 院長

津田 徹 先生

※当日は軽食をご用意しております。

共催：岡山大学医師会/日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

※岡山県医師会認定生涯教育講座単位 1.5単位を取得予定です。

4:医師-患者関係とコミュニケーション/19:身体機能の低下/45:呼吸困難